

82店舗を一斉掲載 SPOT JAPANでインバウンド向け発信強化



時代の変化を、次代の文化に。
∞ホリイフードサービス株式会社
Horii food service Co.,Ltd.

iH
Inbound Holdings

訪日客 4,000 万人時代に向けて！ホリイフードサービス、82 店舗を多言語コンシェルジュ「SPOT JAPAN」に一斉掲載
-SPOT JAPAN 初のエンタープライズ連携として、インバウンド対応を“全店一括”で実現-

ホリイフードサービス株式会社（本社：茨城県水戸市、代表取締役社長：藤田 明久、以下「当社」）は、株式会社インバウンドホールディングス（本社：大阪市西区、代表取締役：坂本 正樹）が提供する多言語コンシェルジュサービス「SPOT JAPAN」において、同サービスにとって初となるエンタープライズ連携先として、当社が運営する全 82 店舗の飲食店を一斉に掲載したことをお知らせいたします。

本取り組みは、訪日観光客に向けて店舗情報を分かりやすく発信することで、「選ばれる飲食店」としての認知向上および来店機会の創出を目的としています。

背景①：訪日観光客への飲食店情報発信は「スマートフォン」が主流に

日本政府観光局（JNTO）の「訪日外客数」によると、2024 年の訪日外国人観光客数は過去最高を記録し、2025 年には年間 4,000 万人を超えると予測されています。

また、観光庁の「訪日外国人の消費動向調査（2024 年）」では、訪日前に期待していたこととして「日本食を食べること」が 82.2% と最も高く、日本の食文化への関心の高さが示されています。

さらに、日本滞在中に役立った旅行情報源として「スマートフォン」が 89.5% と最多となっており、訪日観光客向けの飲食店情報発信においては、スマートフォンを前提とした分かり

やすい情報提供が重要となっています。

背景②：訪日観光客の動きは三大都市圏から地方へ拡大

観光庁の「宿泊旅行統計調査（2025年10月・第2次速報）」によると、2025年10月の訪日観光客の延べ宿泊者数は全国で1,091万人となりました。

都市部では前年同月比で微減となる一方、地方部では556万人と前年同月比で増加しており、訪日観光客の宿泊動向が都市部から地方へと広がっていることが分かります。

このような流れを受け、地方を含め多店舗展開を行う飲食チェーンにおいても、訪日観光客に向けた情報発信の重要性が一層高まっています。

連携の理由：インバウンド向け情報発信に実績のあるサービスであること

当社は、富裕層向けステーキレストランから大衆向け居酒屋まで、関東を中心に多様な飲食店を82店舗展開しています。

今回、全店舗を「SPOT JAPAN」に掲載した背景には、訪日観光客がホテルや民泊の客室内に設置されたQRコードを読み取るだけで、周辺の飲食店情報へ多言語でアクセスできる点に加え、同サービスが月間約3,600のユニークユーザー、約42,470ビュー（2025年12月実績）を有する、実績ある情報発信基盤である点を評価したことがあります。

また、現在は東京・大阪を中心に展開している同サービスが、今後全国へ拡大予定であることから、さまざまな国籍の訪日観光客に対して、効率的に店舗情報を届けられると判断し、今回の連携に至りました。

連携の内容：飲食店にとって効率的なインバウンド対応を実現

多言語コンシェルジュ「SPOT JAPAN」について

「SPOT JAPAN」は、訪日観光客がホテルや民泊に宿泊した際、客室内に設置されたQRコードをスマートフォンで読み取るだけで、周辺の「レストラン」「体験スポット」「土産物店」などの情報に、多言語（英語・中国語・韓国語）でアクセスできる多言語コンシェルジュサービスです。

アプリのダウンロードや会員登録は不要で、Web検索やホテルスタッフへの問い合わせを行うことなく、地元の最新情報を簡単に確認できます。2025年末現在、約12,000室への導入契約を獲得しています。

本連携による主な効果

<訪日観光客への効率的な情報提供>

・全82店舗を一斉に掲載することで、エリアやブランドにとらわれず、訪日観光客のニーズに応じた店舗情報の提供が可能になります。

<個店負担を抑えたインバウンド集客>

・各店舗が個別に SNS 運用や Web 広告などのインバウンド施策を行わなくとも、訪日観光客へ効率的に情報発信が可能となります。

<人材を効率的に配置>

・人材確保が課題となる中、従業員の集客・情報発信の負担を軽減し、飲食サービスそのものの提供に集中できる環境を整えます。

今回の連携について（ホリイフードサービス）



このたび、当社が運営する全 82 店舗を多言語コンシェルジュ「SPOT JAPAN」に一斉掲載できたことを、大変意義深く受け止めています。

訪日観光客が増加し、その行動の起点がスマートフォンへと移行する中で、「分かりやすく、安心して選んでもらえる情報発信」は、飲食店にとって欠かせない取り組みとなっています。当社は、都市部だけでなく地方にも多くの店舗を展開しており、今回の連携により、エリアやブランドを問わず、訪日観光客の皆さんに当社の店舗を知っていただく機会が広がることを期待しています。

また、各店舗が個別にインバウンド対応を行うのではなく、効率的かつ持続可能な形で情報発信を行える点も、本取り組みの大きな価値だと考えています。

今後もインバウンドホールディングス様との連携を通じて、日本の食文化の魅力を分かりやすく伝えながら、国内外のお客様に選ばれる飲食店づくりを進めてまいります。

ホリイフードサービス株式会社

代表取締役社長 藤田 明久

今回の連携について インバウンドホールディングス



訪日観光客が増える中で、飲食店選びは「情報が分かりやすく、比較できるか」が重要になっています。今回のホリイフードサービス様との連携は、個店単位の対応ではなく、82 店舗を一斉に掲載することで、訪日観光客がエリアや利用シーンに応じて選びやすい環境を整える取り組みです。

SPOT JAPAN は、ホテルの客室という訪日観光客の行動起点から、地域の飲食店へつなぐ仕組みを提供しています。本連携を通じて、外食事業者の負担を抑えながら、持続的なインバウンド対応のモデルを広げていきたいと考えています。

株式会社インバウンドホールディングス 代表取締役 坂本正樹

ホリイフードサービス株式会社について

【会社概要】

社名：ホリイフードサービス株式会社

本社所在地：茨城県水戸市城南 3-10-17 カーニープレイス水戸 4 階

代表取締役社長：藤田明久

設立： 1983 年 3 月

URL : <https://www.horiifood.co.jp>

株式会社インバウンドホールディングスについて

【会社概要】

社名：株式会社インバウンドホールディングス

本社所在地：大阪市西区新町 1 丁目 5-7 四ツ橋ビルディング 2F

代表取締役：坂本正樹

設立： 2024 年 9 月

事業内容： • ホテル、民泊など宿の企画、開発、運営

• SPOT JAPAN の運営

• 外国向け動画メディア

• オリジナルアクティビティ

HP : <https://inbound-hd.jp/>